

社会とのかかわりにおいて

富士重工業は社会の一員として、スバルらしい社会貢献により、その責任を果たしていきたいと考えています。スバルをはじめとする商品にまつわる分野での貢献、製造業として次世代のもの造りを担う人材育成への貢献、工場の周辺地域や社会の発展に対する貢献、従業員一人ひとりの社会参加のバックアップ等、これらの活動を積極的に行い、社会の健全で持続的な発展を支える力になれるよう努力していきます。

社会貢献活動

のりもの文化の発展と振興に貢献

自動車文化の発祥地ヨーロッパではモータースポーツが盛んで、市民生活に根付いています。私たちは自動車文化のさらなる発展と振興のため、「WRC(世界ラリー選手権)」への参戦や「全日本GT選手権」への参戦支援など、国内外でさまざまな活動を行っています。昨年、日本国内ではじめて開催されたWRC「ラリージャパン」では、スバル「インプレッサ」が総合優勝を果たし、内外のラリーファンからの熱い視線を集めました。これらモータースポーツを通じて培われた技術は、スバルにフィードバックされています。



WRCを闘う「インプレッサ」

スバルビジターセンター

富士重工業の創立50周年となった2003年7月、主力工場である群馬製作所矢島工場に「スバルビジターセンター」を開設しました。

スバルの技術が創造する「人とクルマの感動の出会い」を表現したエントランスホールを抜けると、1階には日本のモータリゼーションの幕開けを担ったスバル360や、WRCに出場したラリーカー、歴代のスバルの名車を一堂にご覧いただける展示ホー



スバルビジターセンター



展示ホール

ルが、2階には未来を目指すスバルの技術を展示するテクノラボ、環境への取り組みを展示するリサイクルラボなどがあり、ご来場のお客様に自動車の文化や歴史を学んでいただける施設となっています。「スバルビジターセンター」は年間に10万人の受け入れが可能で、一般のお客様にも開放しております*1。また、平日は小学生の社会科カリキュラムの

工場見学とあわせてご覧いただくことで、子ども達の学習への興味をいっそう高めることに役立っています。

モノづくりを担う人材育成支援

群馬製作所矢島工場の小学生の社会科見学受け入れに加え、スバルのホームページでは「スバルバーチャルランド工場見学*2」をご覧いただけます。このホームページは、自動車が生産される一連の工程をアニメーションや写真を交えてわかりやすく解説したもので、未来の技術者を育みます。



スバルバーチャルランド工場見学



また、学生に職場体験をしていただくインターンシップや、「夏休み親子のりもの教室」の開催や大学などへの講師として技術者を派遣するなど、もの造りの未来を担う人材育成を、積極的に行っています。

社員のボランティア活動支援

会社として積極的な社会貢献を行っても、会社に所属する従業員一人ひとりの意識が高まらなければ、スバルらしい社会貢献が本当に実のある活動にはならないと考えます。



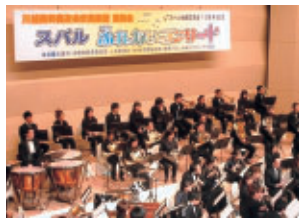
回収した使用済プリペイドカード

そこで富士重工業では、一人ひとりの従業員が社会に貢献している実感を得られるよう、さまざまな取り組みを行っています。昼休みを利用した工場周辺の清掃活動や、会社の診療所での献血活動といった取り組みのほか、多くの従業員が気軽に参加できるボランティアとして、使用済切手・プリペイドカードやベルマーク、空き缶のプルタブの収集などを行い、ボランティア団体などに寄付して発展途上国支援や障害者福祉などに役立てられています。

*1 一般のお客様には第2土曜日のみ開放しています。なお、ご見学には予約が必要です。(2004年度は約62,000名の小学生と中・高、一般約12,000名のお客様に見学していただきました) *2 「スバルバーチャルランド工場見学」: <http://www.fhi.co.jp/child/index.html>

地域行事の参加・開催

富士重工業は地域の行事に積極的に参加するとともに、一方では、地域の皆様に参加していただける催し物を毎年継続的に開催するなど、さまざまなイベントを通して地域の方々との交流を図っています。



スバルふれあいコンサート

群馬製作所では、地域のお取引先様と共同で「スバル地域交流会」を設立し10周年を迎えました。この「スバル地域交流会」では毎年、数多くのイベントを開催しています。そのひとつである「スバルふれあいコンサート」では、群馬交響楽団などによるクラシックコンサートを開催し、地域の皆様には無料でご来場いただくかわりにタオル・石鹸・洗剤などの日用品をご持参いただき、それらの品物を市内の福祉施設に寄付します。このほかにも、「花いっぱい活動」や「チャリティーゴルフ」など、地域の発展に貢献しています。

群馬製作所では、地域のお祭りに工場の有志が製作した本格的なお御輿を担いで参加し、皆様にご好評をいただいています。

このように、各事業所で開催している感謝祭には、地域の多くの皆様にご来場いただき、賑わいを見せています。

■参加・協賛・開催した主なイベント

| 事業所 | イベント名 |
|--------|--------------------|
| 群馬製作所 | 矢島工場「スバル大感謝祭」開催 |
| | 大泉工場「ふれあい感謝祭」開催 |
| | 太田市花火大会 協賛 |
| | スバルカップ学童野球大会 協賛 |
| | 上州太田スバルマラソン 協賛 |
| | 太田まつり 参加 |
| | 大泉まつり 参加 |
| 埼玉製作所 | 納涼祭 開催 北本まつり 参加 |
| 東京事業所 | 納涼祭 開催 |
| 宇都宮製作所 | 「ふれあい祭り」開催 |
| | 「盆踊り大会」開催 |
| | 地域夏まつり 協賛 |



北本祭りへ(産業機器カンパニー)

社会人スポーツの地域貢献

富士重工業は、社会人スポーツクラブとして野球部と陸上部を擁しています。

野球部は都市対抗野球の群馬県太田市代表として、昨年も北関東大会を勝ち進み、東京ドームでの大会に出場しています。また、野球部員による少年野球教室は、未来のメジャーリーガーを目指す子供たちが数多く参加する人気イベントです。

陸上部は、地元群馬県で開催される新春の風物詩となった「ニューイヤー駅伝(全日本実業団駅伝)」に平成13年から5大会連続出場し、年々順位を上げており、沿道の皆様の熱い声援を受けています。今年の日元に行われた大会でも上位入賞し、来年の大会出場のシード権を獲得しました。

また、陸上部に所属する選手が今年8月にヘルシンキで開催される世界選手権のマラソン代表として出場を果たすなど、陸上界での注目度も急上昇しています。



野球部員による少年野球教室



ニューイヤー駅伝

会社施設の地域開放

富士重工業は、厚生施設などを地域に開放しています。スイミングプールや、運動場、テニスコート、社員クラブなどは無料または非常に安価に一般の皆様にご利用いただいています。^{*1}



スバルスイミング

また、社宅の管理棟に市民ホールを設置したり、地域の防災倉庫としてのスペースの提供や、敷地内の公園の開放も行っており、地域の生活拠点としても貢献しています。

災害援助など

2004年は、全世界的に災害の多い年でした。富士重工業は、不幸にして被災された皆様を支援するため、微力ながら寄付などの協力を致しました。特に、産業機器カンパニーの製品である発動発電機は、ライフラインの途絶えた地域での復興に、灯りをともし、とて人々の心を勇気づけることができればとの思いから、多くの皆様のお役に立てたものと考えています。



スバルジェネレータ(発電機)

地域活動

クリーン活動

今年で17回目！「クリーンキャンペーン」開催 ～宇都宮製作所工場周辺の清掃～

6月26日(土)に、地域社会への貢献活動として、宇都宮(製)工場周辺の環境美化を図る目的で「クリーンキャンペーン」を実施しました。早朝から230人が集まり、本工場、南工場、南第2工場の各地域に分かれて、周辺のゴミ拾いや草刈を行いました。この活動は自分たちの職場周辺の美化意識をもつとともに、地域社会に少しでも貢献したいとの思いから1988年に始まり、今年で17回目になりました。



アトリエ周辺のゴミ拾い



作業前に全員集合

2004年度に実施した主なクリーン活動

| 事業所 | 実施日 | その他主なクリーン活動 |
|---------|------|--|
| 群馬製作所 | 5/29 | 太田市金山清掃(スバル地域交流会主催、参加者約520人) |
| | 9/5 | 太田市金山清掃(太田市主催、スバル地域交流会、参加者約3,000人) |
| 産機カンパニー | 4/22 | 「びかびか北本おまかせプログラム」7回目、製作所周辺清掃(産機カンパニー参加者19人) (2004年度は合計9回実施、産機カンパニーからのべ1,195人参加) |



9月 金山清掃



5月 金山清掃開会式の様子(写真は2005年5月実施の様子)



4月 びかびかプログラム



およそ100kgのゴミを回収

各種イベントへの協力、寄贈・支援

自動車部門では低公害車フェアなどに出席し、ご来場の方に実際に見ていただき、低公害車の理解深めていただきました。また、エコテクノロジーカンパニーでも、各地の環境展などに風力発電システムや環境関連製品の出展を行いました。

各種展示会への出展

| 開催日・展示会名 | 開催場所 | 主催 |
|---|----------------|---------------------------|
| 5/25(火)～28(金) 2004NEW環境展 | 東京 ビッグサイト | 日報イベント(株) |
| 5/19(水)～21(金) 人と車のテクノロジー展 2004 | パシフィコ 横浜 | (社)自動車技術会 |
| 6/5(土)～6(日) エコカーワールド2004 | 横浜みなと みらい21 | 環境省等 |
| 10/6(水)～10(日) JA2004国際航空宇宙展 | パシフィコ 横浜 | 日本航空宇宙工業会 |
| 10/13(水)～15(金) 国際福祉機器展HCR2004 | 東京 ビッグサイト | 全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会 |
| 11/2(火)～7(日) 第38回東京モーターショー | 幕張メッセ | 日本自動車工業会 |
| 10/19(火)～24(日) ITS世界会議愛知・名古屋 2004 | 名古屋市 国際展示場 | 日本組織委員会 |
| 10/23(土)～24(日) クリーンアップフェア2004 | 栃木県 子供総合科学館 | 栃木県 |
| 1/14(金)～16(日) 2005東京オートサロン | 幕張メッセ | 東京オートサロン 事務局 |
| 2/11(金)～13(日) キャンピング& RVショー2005 | 幕張メッセ | キャンピング& RVショー 実行委員会 |

宇都宮製作所では、平成12年から開始した従業員による社会貢献活動のひとつである「緑の募金」を引き続き実施し、昨年同様、多くの善意が寄せられました。栃木県緑化推進委員会に寄付された募金は、主に森林整備や緑化保全に使われ、私たちの貴重な水資源の確保や地球温暖化防止に役立てられます。



緑の募金

受賞

産機グループが サプライヤー・オブ・ザ・イヤーを受賞

産機カンパニー、RMI(ロビンマンユファクチャリング USA インク)、RAI(ロビンアメリカインク)が米国の大手レジャー用発電機メーカー、カミンズ社からサプライヤー・オブ・ザ・イヤーを受賞されました。産機グループは、カミンズ社製造の発電機動力源、V型2気筒エンジンの設計、組立、



受賞のようす

販売を担当しており、文字どおり日米3社の協力の集大成が評価された成果といえます。

スバル360と百瀬晋六氏が日本自動車殿堂入り

2004年度日本自動車殿堂歴史車にスバル360が、日本自動車殿堂者に当社の元取締役、故百瀬晋六氏が選ばれました。日本自動車殿堂とは、日本における自動車産業・学術・文化などの発展に寄与し、豊かな自動車社会の構築に貢献した人々やクルマの偉業を称え、後世に伝承してゆくために2001年に設立され、毎年新たに認定される制度です。



日本自動車殿堂表彰式のようす。故百瀬氏の代理で奥様が授賞されました(壇上左端)2004年11月国立科学博物館



スバル360

環境教育

小学生が社会科見学に初来所

10月12日に、東京事業所のスバル技術本部社員が武蔵野市立第3小学校で出張授業を行い、同18日に授業を受けた5年生の児童が所内見学に訪れました。東京事業所ではこれまで、機密厳守が要求される開発部門であるとい



授業風景

う理由で事業所見学を受け入れていませんでしたが、地域社会への貢献を目的に今回初めて実施しました。自動車産業やスバル車についての授業を受けた児童は、所内見学では実際の車デザイン図を見たり、車利用の極限気温を体感したり、サンバーEV車に試乗したりと充実した一日を過ごしました。



デザインスタジオ見学

小学生対象の「スバル環境交流会」実施

7月6日に、太田市立^{にらかわ}葎川西小学校の5年生を対象に授業の一環として「スバル環境交流会」を実施しました。『みんなで大切な地球を守ろう!!』をテーマに、現在と将来の地球環境のために自分たちのなすべきこと、できることを考え行動していくことが目標です。交流会では、映画上映、実験、クイズなどが盛り込まれ生徒に大好評でした。太田市内の小中学校の環境意識は高く、ISO14001取得への取り組みが盛んです。



環境交流会

県立工業高校にて環境講演実施

2002年に全国の高校で初めてISO14001の第3者認証を取得した県立宇都宮工業高校において、7月2日に「ものづくりと環境」と題した環境講演を実施しました。講演では、ものづくり企業としての製品群を紹介し、宇都宮製作所の環境方針、活動の流れ、企業にとっての環境概念を説明後、ものづくりと環境について、直接影響と間接影響に分けて具体的な取り組みを説明しました。最後に、「我々が目指す環境とは」と題して今後の環境活動について説明を行いました。



講演のようす

